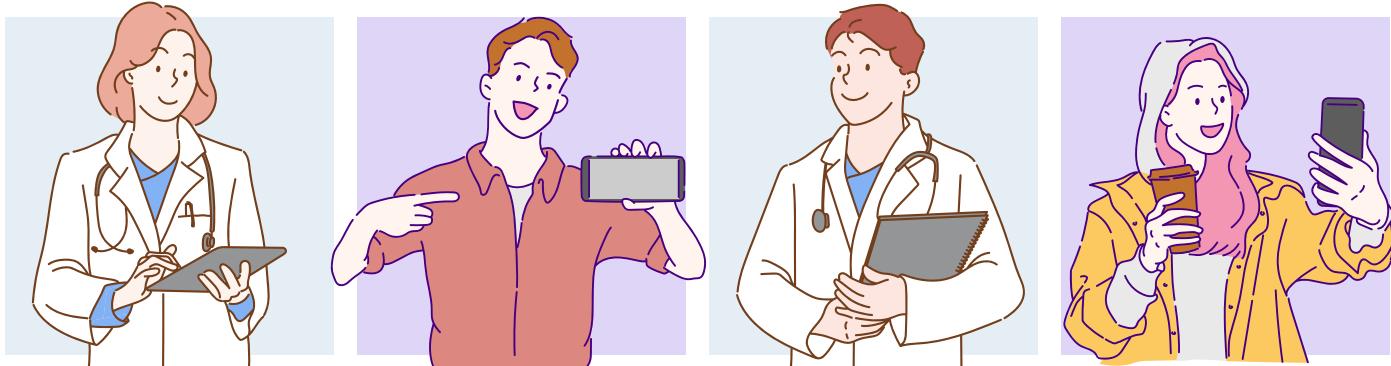


# 未来のスタンダード!? 患者さんと創る医学研究 - RUDY JAPANでの実践の紹介 -



「医学研究は研究者だけで進めるもの」  
そんな「当たり前」が、10年後には変わっているかもしれません。  
患者さんとともに研究の目的やデザインなどを検討するような、  
新しい医学研究の進め方が、いま、世界的にも注目を集めています。

RUDY JAPANは、希少疾患を対象にした患者と研究者の協働による医学研究プロジェクトです。  
私たちの取り組みを、覗いてみませんか?

## 6月23日(金)16:00-18:00 ハイブリッド開催

\* Webでの参加を申し込まれた方に、当日参加用 URLをお知らせします。

\*対面参加の場合は、大阪大学吹田キャンパス 最前端医療イノベーションセンター (CoMIT) 1F  
マルチメディアホールにお越しください。(登録なしでの飛び入り参加も可能です。)

### 対象

ご関心をお持ちの方であれば、どなたでもご参加いただけます。

### プログラム

16:00-16:05	ご挨拶	17:05-17:20	遺伝性血管性浮腫での取り組み
16:05-16:25	RUDY JAPAN とは?	17:20-17:40	患者と研究者の協働について
16:25-16:40	神経筋疾患での取り組み	17:40-17:45	今後の展望
16:40-16:55	表皮水疱症での取り組み	17:45-18:00	質疑応答
16:55-17:05	休憩		

### 参加登録

<https://forms.gle/LQce1WyeRA7nxUgQ6>

[6月22日(木)23:59 締切]

※ web 参加の場合は登録が必須です。現地参加の場合もなるべく参加登録をお願いします。



### 問い合わせ先

大阪大学大学院医学系研究科医の倫理と公共政策学

RUDY JAPAN 事務局

[contact@eth.med.osaka-u.ac.jp](mailto:contact@eth.med.osaka-u.ac.jp)